

文京区補助金等チェックシート

所属 男女協働子育て支援部児童青少年課

1 補助金の名称等

26年度調査

補助金の名称	文京区青年育成事業補助金						
根拠規定等	文京区青年育成事業補助金交付要綱						
創設年月	平成	20	年	4	月	経過年数 <small>〔自動計算〕</small> 6年	終了予定年月
直近の見直し年月			年		月	経過年数 <small>〔自動計算〕</small>	
見直しの内容							
予算科目	款	項	目	大事業	中事業	実施計画事業番号	
	5民生費	1社会福祉費	2男女平等青少年事業費	4青年育成事業	1青年育成事業	65	
補助金の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 奨励的補助 <input type="checkbox"/> 施設運営補助 <input type="checkbox"/> 扶助的補助 <input type="checkbox"/> 投資的補助 <input type="checkbox"/> 利子補給						

2 補助金の概要

補助目的	文京区における青年育成事業に要する経費の一部を補助することにより、地域社会において自主的に活動できる青年の育成を図る						
補助事業等の内容	NPO等が主催または共催する事業のうち、次のいずれかに該当する事業 (1) 青年が地域社会で活動を行うための知識の習得ができる講習 (2) 青年が地域社会で活動を行うための知識を習得するため、区の定める基準によって青年自らが事業の企画・運営を行う事業 (3) その他、事業目的に合致すると区長が認めた事業						
補助対象経費の内容	補助事業の実施に要する費用						
補助事業者等	<input type="checkbox"/> 区民 <input checked="" type="checkbox"/> 地域活動団体 <input checked="" type="checkbox"/> NPO(特定非営利活動団体) <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> その他						
	〔特定の相手方に補助している場合は具体的に記入〕						
補助金の算出	<input type="checkbox"/> 定率 (補助率) <input type="checkbox"/> 定額 (補助額)						
	<input type="checkbox"/> 補助単価 (補助単価 単位) <input type="checkbox"/> 規定なし <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	〔その他の場合は具体的に記入〕						
公募の状況	1/2以内の額で20万円を上限とし、区の予算の範囲内						
実績報告書時における用途の確認方法	<input checked="" type="checkbox"/> 領収書(写し) <input checked="" type="checkbox"/> 契約書 <input checked="" type="checkbox"/> 決算書 <input type="checkbox"/> 成果物 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (実績報告書)						
補助・単独の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 区単独		負担割合	区	国	都	補助対象者
	<input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ無し) <input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ有り)		上乗せの内容・理由				

3 補助金の交付の適否に関する基準〔A:適合している、B:適合していない、C非該当〕

項目	内 容	判定	判定の理由
必要性 (公益性)	補助事業等が、社会情勢や区民ニーズに適合しているか	A	インターネット等によるコミュニケーションが常態化し、青少年が地域の大人や子ども同士でふれあう機会が減少する中、ふれあう機会を充実することにより、青少年の健全育成に寄与している。
	基本構想、実施計画、個別計画等の区の政策に適合しているか	A	基本構想実施計画事業であり、区の政策に適合している
	区と区民等の役割分担の中で、区が補助すべき事業であるか	A	各団体の特性を活かした事業への区民ニーズは高く、経費を区が支援することにより、内容の充実が図られるため、区が補助すべき事業である
	実施しなかった場合に大きなマイナスの影響が生じるか	A	青少年健全育成施策は、事業等の継続実施による意識啓発が重要であり、実施しない場合、長期的にマイナスの影響が生じる
公平性	補助要件に該当する補助事業者等であれば、誰でも補助金の申請をする機会が確保されているか	A	区報・区ホームページで公募しており、申請の機会が確保されている
	交付先は適正な手続きによって決定されているか	A	文京区青年育成事業補助選考委員会において、適正な審査及び交付決定が行われている
効率性 (有効性)	補助金の交付以外の代替策はないか	A	各団体の自主的な活動を支援するには、補助金の交付以外の代替策はない
	補助金の交付による効果が認められるか	A	各団体の特性を活かした事業が効率的に展開されており、補助金の交付による効果が認められる
	補助金額に見合う具体的効果が認められるか	A	青年自ら事業を計画する事業が実施され、地域・社会に貢献できる青年育成を図るという効果が認められる
	事業実施の効果が広く区民に還元されているか	A	青年を中心に多くの区民に参加いただいております、事業実施の効果が広く区民に還元されている
適正性 (適格性) (妥当性) ※個人等の補助金については不要	法令等に抵触していないか	A	文京区青年育成事業補助選考委員会において審査をしており、法令等に抵触していないことを確認済みである
	団体等の活動内容が補助目的と合致しているか	A	文京区青年育成事業補助選考委員会において審査をしており、補助目的に合致していることを確認済みである
	団体等の会計処理や補助金の使途が適正か	A	実績報告書に基づき、団体等の会計処理や補助金の使途が適正であることを確認済みである

4 交付実績

(件、千円)

項目	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)
交付(見込み)件数	2	3	5	4
決算(予算)額	389	398	400	400
国庫支出金	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
一般財源	389	398	400	400
26年度補助事業等の状況 (交付団体名、成果等)	交付団体名/事業名 (1)特定非営利活動法人NPO響きの森net/「アウトドア体験事業を企画しよう!」事業 (2)特定非営利活動法人「えこお」/青年リーダー養成講座 (3)特定非営利活動法人教師の第三の学び研究会/子ども教室ボランティア支援事業 (4)特定非営利活動法人Curiosity/文会社会験学コンテスト (5)文京区青少年委員会/リーダーチャレンジ			

5 課題及び今後の方向性

各団体の特性を活かした事業への区民ニーズは高く、青年自ら事業を計画する事業が実施され、地域・社会に貢献できる青年育成を図るという効果が認められているため、今後も継続して事業を実施する。